

ウ
ト
シ

宇土市

総人口…35,603人 男… 17,088人 女…18,515人 世帯数…14,022世帯
(人口構成比) 15歳未満…13.2% 15～64歳…55.6% 65歳以上…31.2%
※データは令和6年7月発行、熊本県市町村要覧をもとに作成しております。



元松 茂樹 市長

宇土市では、「復興から発展へ 未来へ“輝くふるさと”宇土」の実現を目指し、行政だけでなく地域や企業の皆様と、課題解決に向け全力で取り組んでまいります。お寄せいただいた御寄附は、土地開発や世界へ羽ばたく子ども達の支援等、活気あるまちの「未来」のために活用させていただきます。「住むなら宇土市、行くなら宇土市、働くなら宇土市」と様々な場面で選ばれるまちをめざします。皆様の御支援と御協力をお願いいたします。



寄附御礼

- ・贈呈式開催(首長出席、寄附額50万円以上)
- ・感謝状贈呈(寄附額10万円以上)
- ・地公体広報誌掲載
- ・HP掲載(企業URLリンク貼り付け)
- ・視察受入
- ・功労者表彰推薦
- ・紺綬褒章推薦
- ・その他(庁舎内掲示板寄附企業名掲載)

新しい民間企業の技術・ノウハウを積極的に活用したい政策課題・取り組み



カテゴリー2 過疎対策・定住移住

住むなら宇土市！
～将来住み続けたいと思うまちに～

各地で人口減少が進むなか、宇土市も人口が減少しており、将来に向けて住みよい定住環境を形成し、「住みたい、住み続けたい」と思うまちづくりが重要となっています。

本市への定住移住はもとより、特に人口減少が顕著な西部地区への定住移住促進につながる仕組みづくりが課題です。定住、創業、就農の促進をはじめ、生活環境、子育て支援や教育環境の充実など、地域の活性化を図る施策を実施します。



定住移住促進PR写真



カテゴリー1 産業振興・企業誘致

TSMCの経済効果を宇土市へ！
行政主導による土地開発

中長期的な産業経済の発展や定住移住と秩序ある市街地形成を図るため、有効的な土地利用方法を調査・検討し、民間開発を誘導するための行政主導による土地開発を推進します。これにより、T S M Cの熊本県進出による経済効果を県南にも波及させ、産業の振興と雇用の促進を図り、豊かで活力のあるまちを目指します。



シティプロモーションロゴマーク

宇土市まち・ひと・しごと創生推進計画

未来へ“輝くふるさと”宇土

基本目標

1

新しいひとの流れをつくる

地域資源を活かした観光振興により交流人口を拡大し、農業・漁業などを通じた市外者との関係人口を創出するなど、市への移住の流れと人口定着を図ります。

基本目標

2

切れ目のない子育て支援

結婚から出産子育てまでの切れ目のない子育て支援と、特色ある教育環境を整備し、子育て世帯に選ばれる住みたい・住み続けたいまちづくりを目指します。

基本目標

3

安定したしごとをつくる

地域資源を活かした特産品の開発・販売、新たな担い手を育成、地場産業の経営基盤の強化と創業・就労支援や企業誘致により安定した雇用の創出を目指します。

基本目標

4

多様な主体による持続可能な社会づくり

市民との協働によるまちづくりや官民連携・広域連携を拡大し、戦略を動かすまちの原動力を活性化することで、市民が安心して住み続けられる暮らしをつくります。

親善大使PR動画



重点プロジェクト

市民の交流拠点設置
～出会う・ふれあう・つながる居場所づくり～

(SDGs)関連するゴール

8 働きがいも経済成長も

9 産業と地域基礎の構築・インフラ

11 住み続けられるまちづくりを

17 パートナリシップで目標を達成しよう

総事業費	4億5,000万円 寄附目標額 —
数値目標	●年間利用者数 …… 30,000人

地域のつながりが希薄になり、社会的孤立化が問題となっている現代においては、安心して過ごすことができる居場所が求められています。この多目的交流施設には、図書館機能を移転し、子どもから大人まで本に触れあえる空間、幅広い年代の学習スペースや読み聞かせができる子育て交流スペースのほか、誰もが気軽に立ち寄れる居心地の良い第三の居場所(サードプレイス)を設置する予定です。



多目的交流施設イメージ

寄附の具体的なメリット

- 10万円～市HP、市広報紙、庁舎内掲示板への記事掲載、感謝状贈呈
- 50万円～感謝状贈呈式を開催
- 200万円～寄付をいただいた企業様のお名前を施設内に掲示

寄附申出書の事業名選択時は「多様な主体による持続可能な社会づくり」を選択してください。

重点プロジェクト

可能性は無限大
～スポーツで頑張る子どもたちを応援～

(SDGs)関連するゴール

4 質の高い教育をみんなに

10 人や国の不平等をなくそう

総事業費	1,000万円(R3:100万円・R4:100万円・R5:400万円・R6:400万円) 寄附目標額 —
数値目標	●全国大会出場団体及び個人 ……年間20件 ●全国大会での優勝 …………… 年間1件

スポーツは、子どもの心と体を元気にしてくれます。また、災害で被害を受けた人達を元気にする力、見る人を元気にする力を持っています。熊本地震において甚大な被害を受けた状況の中、スポーツで頑張る子どもたちの活躍は市民に大きな感動と、復興への活力、そして地域に元気を与えてくれました。全ての子どもたちが、家庭環境に関係なく、夢や目標に挑戦できる環境づくりを全力で応援し、子どもの笑顔で活気あるまちを目指します。



市長に全国大会優勝を報告する選手たち

寄附の具体的なメリット

- 10万円～市HP、市広報紙、庁舎内掲示板への記事掲載、感謝状贈呈
- 50万円～感謝状贈呈式を開催

寄附申出書の事業名選択時は「切れ目のない子育て支援事業」を選択してください。

●その他の寄附事業に関しましては、最寄りの肥後銀行までお問い合わせください。